

## 講演会のお知らせ

**日時** 6月23日（日）午後2時30分から

**会場** 信濃町公民館野尻湖支館

**演題** 市民が育てる博物館  
—なにわホネホネ団15年の活動から—

参加  
無料

※6月20日までに申込

### 講師

なにわホネホネ団団長・

大阪市立自然史博物館外来研究員

西澤真樹子 氏



講師紹介：西澤真樹子（にしざわ まきこ）

千葉県生まれ。自由の森学園中学・高等学校で受けた理科の授業ですっかり生物好きになる。2001年より大阪へ移住し、大学や博物館の生物標本整理や修復、製作に関わる。2003年、大阪市立自然史博物館を拠点に標本制作チーム「なにわホネホネ団」を結成。6才から60代までの団員約400名とともに、これまで数千点を超える哺乳類・鳥類標本を作成してきた。2011年より、東日本大震災で被災した東北沿岸部の再開支援もライフワークとしている。現在の夢は再開した博物館すべてのオープニングパーティーに出席すること。現在、NPO法人大阪自然史センター職員（教育普及事業・東北支援事業担当）、近畿大学非常勤講師（学芸員実習）、大阪市立自然史博物館外来研究員。好きなものは博物館見学、自転車、読書、動物を見ること。動物は生きていても死んでいても大好き。

所属学会：日本美術解剖学会、日本展示学会、全日本博物館学会

生き物のおもしろさをやさしく伝えることをテーマに、イラストや本の仕事を手掛ける。監修・解説に絵本『ホネホネたんけんたい』のシリーズ（アリス館）、共著に『標本の作り方—自然を記録に残そう—』（東海大学出版会）、イラストの仕事に『アモーバのはなし』『ダニのはなし』（朝倉書店）などがある。『ヤモリの指から不思議なテープ』（アリス館）は日本科学ジャーナリスト賞2012最終選考作品。

主催：野尻湖周辺活性化事業実行委員会

日時：2019年6月23日（日） 14：30～16：00（予定）

会場：信濃町公民館野尻湖支館 3階 講堂

（長野県上水内郡信濃町大字野尻303 電話 026-258-2113）



カピバラの頭骨

申込：6月20日（木）17時までに野尻湖ナウマンゾウ博物館へ電話でお申し込みください

その他：23日は朝9時から氷河時代案内人養成講座をおこなっています。この申込みも20日までおこなっています。講座についてはホームページでご確認いただくか、お問合せください。

お問い合わせ・お申込み 野尻湖ナウマンゾウ博物館 住所：〒389-1303長野県上水内郡信濃町野尻287-5

電話：026-258-2090 FAX：026-258-3551 メール：nojiriko@avis.ne.jp